

第374回教育研究評議会議事要録

1. 日 時 令和4年1月11日（火） 13：30～15：00
2. 場 所 大会議室（一部web参加）
3. 出席者 三浦学長、塩谷理事・副学長、二見理事・副学長、
三上理事・事務局長、谷副学長、佐野副学長、塘副学長、
初澤人間発達文化学類長、井實評議員、中村評議員
垣見行政政策学類長、高橋評議員、福島評議員
末吉経済経営学類長、岩井評議員、福富評議員
長橋共生システム理工学類長、神長評議員、柴崎評議員
生源寺食農学類長、荒井評議員、金子評議員
小野原基盤教育主管、難波環境放射能研究所長
【オブザーバー】緑川理事、高橋理事、上井監事、橋本監事
4. 欠席者 なし
5. 議事

【確認事項】

第373回教育研究評議会議事要録を原案のとおり確認した。

【審議事項】

（1）大学院の改革について

1. 教育プログラムについて

新田副学長補佐から、資料5-1に基づき、教育プログラム連絡調整会議で確認された履修モデル表及びイノベーション人材育成プログラムに係る基本形について提案があった。

また、塩谷理事・副学長から、資料5-2に基づき、各専攻から提出された「授業科目の概要」の進捗状況について報告があった。

質疑応答の中で、プロジェクト研究（教員組織型）のシラバスの基本形（案）について質問があり、塩谷理事・副学長及び大学院改革室から、シラバスについては、文部科学省と検討の上具体化を進めることについて説明があった。

2. 入学定員の見直しについて

塩谷理事・副学長から、資料5-3に基づき、各研究科設置準備室より提出のあった入学定員原案、大学院定員未充足対策WGより報告のあった入学定員原案に係る検証結果（意見）、及び入学定員の減に伴う経営への影響等を考慮した、役員会の入学定員案について提案があった。

質疑応答の中で、定員管理の単位について質問があり、大学院改革室から、定員管理は、法人評価や認証評価による評価の観点と、財務の観点によってそれぞれ単位が異なることについて説明があった。

また、入学定員案の内訳について、環境放射能学専攻の内部進学者及び食農科学研究科（食農科学専攻）の留学生の入学見込み数を修正することを確認した。

3. 文部科学省への第6回事務相談（全体／教職大学院）について

塩谷理事・副学長から、資料5－4に基づき、文部科学省への第6回事務相談（全体／教職大学院）について、1月17日（月）に実施する旨報告があり、引き続き、当日の資料について説明があった。

質疑応答の中で、前回事務相談後に文部科学省から連絡のあった質問事項に対する回答について質問があり、塩谷理事・副学長から、作成した回答を事前に関係各位へ確認の上、文部科学省へ提出することについて説明があった。

審議の結果、原案のとおり承認され、今後の手続きとして、「1. 教育プログラム」及び「2. 入学定員の見直し」について各学類教員会議へ意見聴取し、第375回教育研究評議会（2月8日開催予定）にて各学類から戻り報告をすることとした。

【報告事項】

（1）教育推進機構 教員人事について

谷副学長及び佐野副学長から、資料1に基づき、令和4年4月1日付けで高等教育企画室PBL（問題基盤学習）部門専任教員及びキャリアセンターキャリアコーディネーター（特任准教授）を採用することについて報告があり、教員審査委員会における選考内容について説明があった。

各学類教員会議へ、会議運営サイト掲載資料参照の上、報告することとした。

（2）令和4年度予算（案）の伝達等について

三上理事・事務局長から、資料2に基づき、令和4年度政府予算案の閣議決定（令和3年12月24日）を受けて、令和3年12月27日に文部科学省から伝達のあった、令和4年度国立大学法人運営費交付金等予定額及び本学判明分、並びに国立大学法人等施設整備実施計画予定事業の概要について報告があった。

各学類教員会議へ、会議運営サイト掲載資料参照の上、報告することとした。

（3）大学機関別認証評価訪問調査後の確認事項への回答について

塩谷理事・副学長から、資料3に基づき、大学機関別認証評価訪問調査（11月26日実施）において指摘された追加確認事項について、12月27日までに回答した旨報告があり、学長室から、確認事項及び回答の概要について説明があった。

各学類教員会議へ、会議運営サイト掲載資料参照の上、報告することとした。

(4) 第4期中期目標(原案)・中期計画(案)(令和4年1月策定項目)について

三浦学長から、資料4に基づき、文部科学省への令和3年9月末提出時からの修正箇所を反映し、中期計画の「その他記載事項」のうち令和3年9月提出の項目を除いた項目を追記した、第4期中期目標(原案)・中期計画(案)について報告があり、学長室から、詳細について説明があった。

各学類教員会議へ、会議運営サイト掲載資料参照の上、報告することとした。

(5) 次期理事・副学長候補者について

三浦学長から、資料6に基づき、次期(令和4年4月1日から令和6年3月31日)の理事・副学長等候補者及び学外理事(非常勤)を決定したことについて報告があった。

各学類教員会議へ、会議運営サイト掲載資料参照の上、報告することとした。